



令和2年度消化器癌発生学会 研究奨励賞を受賞

【受賞者】 医学研究科 西村 貞徳 大学院生(博士課程4年生)



医学研究科 癌分子病態制御学・消化器外科学 西村 貞徳大学院生が、令和2年度消化器癌発生学会研究奨励賞を受賞しました。

受賞テーマは、「肝転移巣癌関連線維芽細胞からの膵癌肝転移マーカーおよび治療標的分子の同定」です。

この賞は、消化器がんの発がん、進展に関する基礎研究を開始する40歳未満の研究者に対し、その研究開始を支援することを目的として平成23年度に新設されました。

 [日本消化器癌発生学会 Webサイト](#)